

『ふるさとを元気に！！
 ～大学と連携した地域資源活用による中山間地域の活性化～』
 (鳥取大学地域課題研究事業成果報告会・とっとりふるさと元気塾活動報告会)

地域課題研究の概要紹介と 塾生の活動報告に対する連携方策の提案

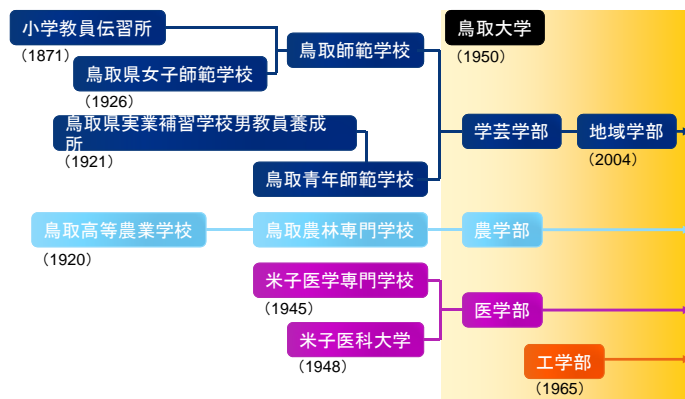


鳥取大学 産学・地域連携推進機構
 清水克彦

2016年11月21日(月) とりぎん文化会館 第1会議室

鳥取大学の地域貢献 (1) 大学設立の経緯

- 地域からの要請に基づき設立
- 地域で役に立つ専門人材養成、地域の課題解決、地域産業の発展を通じて、地域の人々の暮らしをより豊かに



鳥取大学の地域貢献 (2) 理念と目標

理念

知と実践の融合

目標

- 1 社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
- 2 地球的、人類的及び社会的課題解決への先端的研究
- 3 地域社会の産業と文化等への寄与



鳥取大学の地域貢献 (3) これまでの取り組み

- H5 地域共同研究センター設置
- H14-16 文部科学省「地域貢献特別支援事業」
(H14: 15校採択/75校申請、H15: 26校採択/74校申請)
- H17- 学内予算で「地域貢献支援事業」
- H17-23 鳥取県「知の財産」活用推進事業
(H24- 環境学術研究支援事業に編入)
- H25-29 地(知)の拠点整備事業(COC)
「地域志向型教育研究プロジェクト」開始
- H27-31 地(知)の拠点大学による地方創生事業(COC+)
- ※「地域貢献支援事業」と「地域志向型教育研究プロジェクト」
はH28より「地域課題研究」として1本化

地域貢献支援事業 <目的>

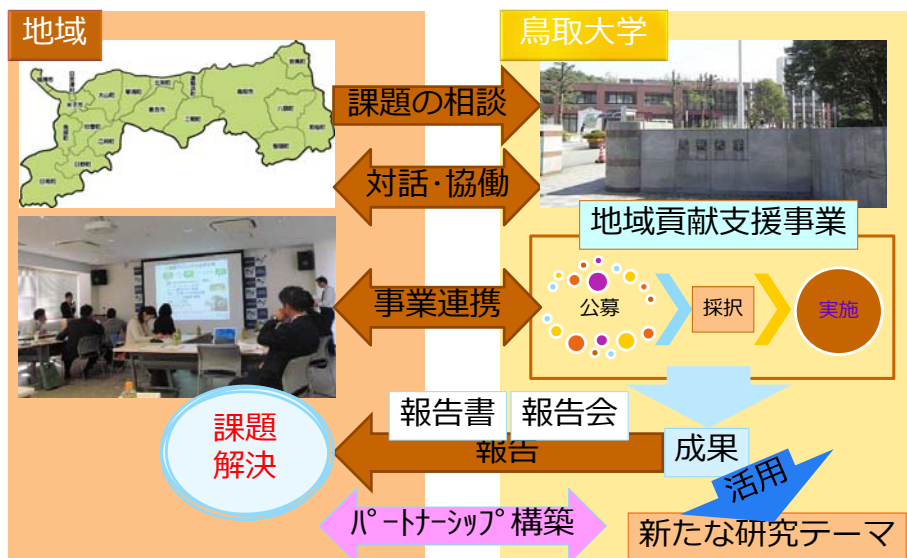
- 地域のニーズをキャッチし、教育研究課題として捉える
- アカデミックな立場から解決策を見出す
- 萌芽的研究活動等の支援
- 地域との真のパートナーシップを確立
- 大学の地域貢献を組織的・総合的に推進



鳥取大学地域課題研究事業成果報告会

2016/11/21

地域貢献支援事業 <スキーム>



鳥取大学地域課題研究事業成果報告会

2016/11/21

地域貢献支援事業 <平成27年度採択課題>

- 36の部署と連携し31件の事業に取り組めました。
- 内容は別紙の事業レポートをご覧ください。



鳥取大学地域課題研究事業成果報告会

2016/11/21

地域貢献支援事業 <成果1> ～包括連携協定、職員交流・派遣～

○包括連携協定（締結日順）

日南町 琴浦町 南部町
大山町 鳥取県 鳥取市
智頭町

○職員派遣、交流自治体

日南町 琴浦町 大山町
鳥取県 米子市 南部町
智頭町



鳥取大学地域課題研究事業成果報告会

2016/11/21

地域貢献支援事業 <成果2> ～文部科学省特別経費事業～

- 持続的過疎社会形成研究プロジェクト

▶ 平成17年度～



- 地域再生を担う実践力ある人材の育成
及び地域再生活動の推進

▶ 平成25～27年度



鳥取大学地域課題研究事業成果報告会

2016/11/21

地域貢献支援事業 <成果3> ～文部科学省 COC & COC+ ～

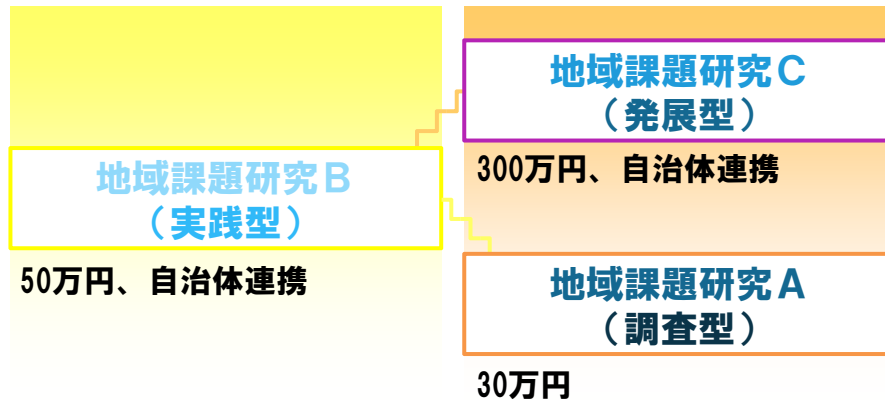
- 平成25～29年度
地（知）の拠点整備事業（COC）
- 平成27～31年度
地（知）の拠点大学による地方創生事業（COC+）



鳥取大学地域課題研究事業成果報告会

2016/11/21

地域課題研究 <カテゴリー>



地域課題研究 <詳細>

経費名	実践教育活動経費	地域課題研究A (調査型)	地域課題研究B (実践型)	地域課題研究C (発展型)
採択基準額	200千円	300千円	500千円(1,200千円※)	3,000千円
採択件数	6件	7件	22件	2件
申請者	常勤教職員、もしくは教職員チーム	常勤教職員、もしくは教職員チーム	専任教員(※専任教員で構成される学際研究チーム)	常勤教職員で構成される学際研究チーム
募集事業	地域を知り、修得し、実践する学びで「知的好奇心に満ちた活力・実践力」のある人材育成を目的とした教育プロジェクト	地域自治体等との連携により地域内の事象を調査・分析し、地域課題を同定し、同定した地域課題に対応した研究手法・必要な研究リソース等を勘案した研究プロジェクト	地域との真のパートナーシップを確立し、大学全体の地域貢献を組織的・総合的に推進するため、地域のニーズを大学の研究課題として捉え、アカデミックな立場から解決策を見出そうとする萌芽的研究活動	地域自治体等との連携により地域内の課題解決を実施すると同時に、事例を基礎とした理論仮説を構築し、他事例に適用可能な手法・技術等を創出する学際研究プロジェクト
推薦書	不要	不要	自治体長の推薦書	自治体長の推薦書
評価指標	教育成果を関連学会、地域での報告会などで外部に向けて1件以上発表すること	研究成果を関連学会、地域での報告会などで外部に向けて1件以上発表すること	著書(共著を含む)・査読付き論文1報、または自治体への政策提言など研究成果の具体化を図ること	国際論文(WoS ¹ 収録)1報以上、もしくは国内論文(査読あり)3報以上を発表すること
発展性	教育カリキュラムの構築、導入	地域自治体等との連携強化、地域課題研究B、Cへの進展	地域課題研究Cへの進展、外部資金の獲得、事業化	文部科学省概算要求など大型の外部資金の獲得

¹ WoS はトムソン・ロイター社が提供する論文データベース「Web of Science」の略。自然科学、社会科学、人文科学系の学術雑誌、書籍、会議録が収録。

地域課題研究 <募集>

- 連携機関との共同事業
- 自治体の長の推薦書が必要
(連携機関が自治体でなくとも)
- 予算額50万円/年、原則3年以内

- スケジュール (参考: 28年度の場合)
3月14日公募開始、4月18日締切
5月25日採択



鳥取大学で学ぶ

- サイエンス・アカデミー (第2・4土曜午前)
公開講座
大学開放推進事業
- 学生 (社会人入学)
- 聴講生、科目等履修生、研究生



ご相談・お問い合わせ窓口

鳥取大学 産学・地域連携推進機構
事務局：社会貢献課

TEL (0857) 31-6777
Mail koken@adm.tottori-u.ac.jp

